

第 1820 回例会報告

◇会長告知◇ 会長 萩田 均

雇用・働き方の選択

本日は北原国際奉仕委員長の卓話をいただきます。今日は多くの小中学校の入学式です。希望に目を輝かせた子供たちにエールを送りましょう。

目を輝かせ、胸踊ることといえば、オリオン座の1等星ベテルギウスはご存じでしょう。あの赤い星です。今は夕から夜半にかけ西の空に見えます。質量は太陽の20倍、大きさは太陽の1400倍、距離は650光年先の赤色巨星です。2019年秋から2020年冬にかけ2等星まで減光し超新星爆発の前兆かと騒がれました。2023年6月には50%明るくなりました。このところ1月末から減光が始まり、現在は40%程減光しています。減光の原因はベテルギウス、星の内部からの噴出物により、星の光が隠されていることであると観測されています。今までこんな極端な減光はなかったので、にわかに超新星爆発の期待が高まっていますが、天文学者はあと10万年くらいの間において、超新星爆発が見ることができるとのことです。期待していることは、超新星爆発が起きれば、満月の100倍ほど明るくなり、夜に星がしばらく見えなくなるかもしれません。期待してあと1ヶ月夜空を見てください。5月末よりしばらくオリオン座は、太陽の方向になり観測できません。ベテルギウスは650光年先なので、超新星爆発による放射線被害ありません。また、爆発した恒星の両極からは、ガンマ線バーストが出、当たれば星の生命は死滅します。これも大丈夫です。極は私たちには向いていません。1000年前の超新星の残骸が、現在のかに星雲です。この400年、天の川銀河において超新星爆発は起きていません。10万年分の1年の、期待しましょう。

【出席報告とニコボックス】

出席報告	ニコニコボックス		
	出席人数	利用人数	今回の金額
会員数	33人	10人	16,000円
出席対象	32人	前回累計	416,000円
出席者数	20人	累計	432,000円
出席率	62.5%	目標額	60万円
前回修正出席率	%	達成率	72%

 クラブ奉仕委員会皆様により受付ニコボックスが毎回維持されております。本日の発表を行う高林一紀会員

令和6年4月4日(木)晴

◇幹事報告◇ 副幹事 小笠原 仁

【連絡事項】6月23日のスウェィット・ブー・ランティアに、萩田会長、小口会員、北原厚子会員、そして田中会員の息子さんが申し込みされました。

【連絡事項】4月7日に行われる地区研修に参加していただく方に、資料や当日のログイン方法などのメールが、事務局から転送されています。ご確認をお願い致します。



本日の進行：西澤 SAA 小笠原副幹事 萩田会長



投稿者の敬称 略事務局員牛山さん、お子様のご入学、おめでとうございます。望月さん清陵中学校の入学式はいかがでしたか

萩田 均
北原数也さん、お話楽しみにしています。よろしくお

宮坂 英喜
北原数也会員、知らない世界の卓話に期待します

御子柴 文夫

誕生日おめでとうございます。

平山隆勇会員

4月25日に78歳になります。



2022-2023 年度【事業報告書】の完成と配布を伝える 2022-2023 幹事の宮澤孝良会員

◇例会内容◇ 国際奉仕委員会担当例会

北原数也委員長卓話



弊会の会員達で立ち上げた外国人実習生受け入れ機関【SP 事業協同組合】の役割と法律について組合の事務局長を務める立場から講演を頂きました。



世界に希望を生み出そう

2023-2024 年度 諏訪湖ロータリー活動方針

「ロータリー 新たな一歩」



○岡谷本部 長野県岡谷市地栄高3-17-5 FKビル東
 ○伊那支所 長野県上伊那郡箕輪町中箕輪8850-2 喜多屋建設ビル1F東
 設立 2008年(平成20年) 1月11日

役名	氏名	備考
代表理事(理事長)	小松 孝弘	有限会社イチコー 取締役
理事	渡邊 高志	株式会社ヤマト 代表取締役
理事	西澤 賢二	有限会社西澤工業 代表取締役
理事	羽吹 秀臣	長野県労務協会 所長
理事	小野 泰史	有限会社丸文製作所 代表取締役
監事	御子柴文夫	湖北工業株式会社 取締役会長

【実習生受入れの 良い例・悪い例】

- ▶ 受入れ企業の中には、現地で生産拠点や営業拠点を立ち上げて帰国した実習生をマネジメントに参加させたり、逆に現地拠点から実習生として来日させ、3年間勉強させて現地へ戻すなど制度を上手に利用している企業もあります。
- ▶ そうかと思えば、とにかく人手不足を理由に言葉の壁も理解せず実習生を受入れて社内が混乱し、失踪や担当者が実習生と会社との間に挟まれ立ち行かなくなるケースもあります。

外国人技能実習制度とは

外国人技能実習制度は、我が国で培われた技能、技術又は知識を開発途上地域等へ移転することによって、当該地域等の経済発展を担う「人づくり」に寄与することを目的として1993年に創設された制度です。

2017年11月、「外国人の技能実習の適正な実務及び技能実習生の保護に関する法律(技能実習法)」が施行され、**外国人技能実習機構**指導の下、新たな技能実習制度がスタートしました。

本当は... 私が考える問題点

- ▶ ① 受入れ国の問題
 - 海外からの労働力が必要なのに、いまだに東南アジア人に対する偏見が残っている
- ▶ ② 送出し機関の問題
 - 来日前の送出し機関による企業説明の不足
 - 日本語の習得不足での来日
 - 悪徳組合へのバックマージンの確保 ⇒ 全て実習生の負担
- ▶ ③ 来日後に感じる日本の魅力不足
 - 思っていたより稼げない
- ▶ ④ 同一労働同一賃金ではない(日本人と同等の賃金ではない)
- ▶ ⑤ 母国へ帰国後、習得した技能を生かせない
 - 習得した技能を生かす場がない

実習生受入れまでのスケジュール

1	現地面接
2	①現地推薦状申請・必要書類準備 ②実施機関(御社)書類準備
3	①、②を合わせて計画認定申請。 外国人実習機構へ提出 約2ヶ月審査後③認定通知発行
4	③を添付し 東京入国在留管理庁へ在留資格認定申請 。 約2ヶ月審査後④在留資格認定証明発行
5	④を現地へ送付 出国準備(日本領事館認証) 航空チケット手配 出国まで1~2週間程度
6	入国 入国後1ヶ月間の講習を弊組合にて実施
7	講習修了後、企業へ配属

そこであらためて...ロータリーの目的をみってみると、

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること
- 第2 職業上の高い倫理基準を葆ち、役立仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を实践すること
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること



岡谷警察署員による防犯講習

消防講習

第4項目の

『奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること』を考えたとき、自分の国や家族の生活を少しでも良くしようと考え日本に来ている実習生に対して、私の業務ネットワークにクラブでの奉仕の精神を重ね、提携している現地送出し機関とさらに協力することで**“国際奉仕活動を通じて援助を必要としている人々の生活の質を改善する手助けにならなか？”**

▶ という私なりの目標ができたと感じるようになりました。

入社・オリエンテーション



おわりに

- ▶ 今年度の国際奉仕委員会で、実際に事業に携る機会をいただいた訳ですが、今でも漠然と感じることしかできていません。しかし、セブ島支援やミンダナオこども図書館支援に実際に少し触れてみて、今後さらにロータリークラブとしてどう関わっていくのか、もう一度考えるチャンスが来ているのかな？と感じています。
- ▶ 辛いにも昨年訪問したマクタンロータリークラブという仲間も同じ方向を向いてくれそうだし、何より現地の生の声を今まで以上に聞くことができるのではないかと期待しています。
- ▶ これからロータリーについて学ぶ多くの機会があると思いますが、私なりのこの思いをさらに深めていくことができれば、大先輩の会員の皆様にも少しも近づけるのかなと思いますし、そうなるよう頑張っていきますので今後ともご指導のほどよろしくお願い致します！

